

田野紙 冬号

リニューアル

-TANOSHI-



冬の風物詩 大根干し

教育・子育て

今回から町内の学校や保育園を訪ね、特色のある取り組みや子どもたちの様子などを紹介していきます。
第1回目は、田野中学校吹奏楽部の取り組みを顧問の牧原先生に紹介していただきます。



第67回宮崎県吹奏楽コンクール（宮崎市民文化ホール）



10月2日に田野文化会館で「田野中学校吹奏楽部ファミリーコンサート」を開き、たくさんの方々に私たちの演奏を聴いていただきました。暖かい雰囲気の中で、大変楽しんで演奏させてもらったことに対し感謝申し上げます。

ここ数年、コロナ禍で練習に制限はありますが、限られた時間の中で効率よく活動する習慣が身に付いたように思います。7月の宮崎県吹奏楽コンクールでは、念願の金賞を受賞でき、私たちにとって大きな励みになりました。これからも、さらに楽しく感動できる音楽をお届けできるよう頑張りたいと思いますので、応援をよろしくお願いします。新入部員大歓迎です。

部長 松本 寝音（3年） 新部長 伊ノ脇 美海（2年） 顧問 牧原 希光子 副顧問 徳地 真由美
部員数 3年11名 2年17名 1年5名 教師2名【生徒数】1年生104人/2年生115人/3年生107人/計326人（記事 あずちゃん）

部会&メンバー紹介

地域活力部会 地道な活動で鮮やかイルミ



曾地部会長

今年も、JR田野駅前横の公園でイルミネーションがスタートしました。

まちづくり協議会地域活力部会が中心となり5月から準備を進めてきました。

「田野町の子どもたちが大人になっても心に残る風景を」との地域活力部会の曾地良英部会長の想いから始まり、今年で12年目を迎えました。

毎年毎年、壊れた部品の修理、LEDの点灯点検など、地道な作業をこなさないと12月には間に合わないため、

5月から毎週土日の夜間に部会員等で準備を行ってきました。

「今年は手伝ってくれる人が多く助かっていますが、お化け屋敷などのイベントも共催するのでもっと人手が欲しいです。田野愛を感じ、和気あいあいとした時間を一緒に共有したい」と曾地会長は語り、会員募集を呼びかけていました。

今年のイルミネーションは、日本農業遺産認定を記念して、大根やぐらが2基登場します。大根やぐらには子どもたちの願いが込められた夢短冊のほかに、まちづくり協議会のキッズ会員や地域の子供たちが作ったペットボトルランタンで装飾します。

また、例年どおり大きな大根やぐらには、大根レプリカのオーナメントが飾られ、ほっこりできてぬくもりを感じられる空間となっていますので、ぜひ期間中に足を運んでください。

点灯期間は12月1日～1月21日までです。

※イルミネーションのご寄付頂いたみなさま大変ありがとうございました。

（記事：小太郎）



昨年のイルミネーション



キッズ会員もお手伝い



地道な作業を続けます



福島あずさ さん

—今回は、情報発信部メンバーの「あずちゃん」こと福島あずささんにインタビュー。

早速ですが、もともとはどこからの移住だったのでしょうか？

直近では、児湯郡新富町からの移住ですね。その前は東京、大阪、和歌山なども。15回目の引越しなんです。

—そんなに色々な場所に住んでいる中で、田野に住もうと思ったきっかけや魅力は何だったのでしょうか？



田野中学校でのキャリア教育講話(オンライン)

こんな仕事をしています。

- 教育・学習支援・企業/学校研「合-au-」代表
- 宮崎県キャリア教育支援センター コーディネーター
- 一般社団法人日本即興コメディ協会 理事
- 宮崎県立小林高校 探究科学コースアドバイザー

私は県内を移動することが多く、県北・県西・県南にもアクセスが良い場所を探していました。田野を視察で訪れた際、大根やぐらと青空の景色が目に焼き付いてしまって。それで決めました。現在は、田野と高鍋の二拠点生活なのですが、田野のアクセスの良さと慌ただしい日々の中でほっとできる景色はやっぱり魅力。特に夕陽の落ちていく時間は最高です。

—今後の野望はありますか？

遊牧民タイプなので、田野に居る居ないに関わらず、田野のまちづくりに何らかの形で関わり続け、必要なときには外部とのつながりとなる架け橋になれば嬉しいです。

- 児湯学友団コンソーシアム協議会 推進責任者
- 高鍋町まち・ひと・しごと創生推進委員会委員
- 西都市立穂北中学校 学校評議員 (記事 小太郎)

【田野町人口】 男5,149人/女5,763人計10,912人 対前月比+2人 (R4.11.1現在)

田野史

仏堂園の群像仏と亥の子餅

いのこもち



四国八十八カ所の弘法大師の霊場を巡拝して、祈願のお札を納める「お遍路」が有名ですが、田野町にはその四国八十八カ所を模して彫った八十八念仏が、各所に点在していました。仏堂園地区の薬師堂には、これらの仏像を一カ所にまとめて安置した群像仏があります。

古びて、様々な表情を持った仏像が整然と並ぶ様子は、静寂な中に歴史の経過を感じさせます。

旧暦十月の亥の日には、十四歳以下の男の子がこの薬師堂に集まって、無病息災、豊作を願って「亥の子餅」「イノコツキ」という行事を行っていました。夕刻になると薬師堂から地区内の家々を「イノコ石」と呼ばれるもので庭を突いて回り、子どもたちはそのお札にお菓



子やお金などをもらい、このお堂に戻って、お菓子を食べたり、お堂から墓地までの肝試しなどをして、夜ふかしをしています。

昔は、各地区で行われていたこの行事も、子どもの数が減少するとともに少なくなり、保護者同伴で行うとか、大人だけ行なうなどとして、細々と続けられています。

掲示板

表彰

10月14日に県民文化センターで行われた「安全で安心なまちづくり県民のつどい」で田野パトロール隊（垣内佐智代隊長）が「防犯功労団体表彰」を受けました。

また、11月18日には宮崎市民文化ホールで行われた「宮崎南地区防犯ボランティア研修会」で日頃の防犯パトロールや子どもの見守り活動の状況を発表しました。

田野パトロール隊は、平成20年に青少年育成協議会が地域の方々と一緒に立ち上げ、現在はまちづくり協議会と協力して実施しています。

隊員のみなさまの長年に渡るボランティア活動に改めて感謝いたします。



表彰を受ける垣内隊長

フォトカレンダー完成

今年も田野の魅力を書したフォトカレンダー「田野」が完成しました。

カレンダーは自治会を通して配布をしています。それ以外の方で希望される場合は、直接まちづくり協議会事務局に取りに来てください。

数に限りがありますので、お早めをお願いします。



中止になりました

1月に予定されていたマラソン大会と2月に予定されていたの健康ふくしまつりは、中止になりました。

知ってtano!?

プレゼントクイズ

クイズに答えて

Aコープ商品券プレゼント

- クイズ1 駅前イルミネーションは今年で何年目？
- クイズ2 福島あずささんはまち協の何部会のメンバー？
- クイズ3 群像仏があるのはどこの地区？

<応募条件> 田野町内外問いません。

①クイズ1 2 3 の答え②住所③氏名（ペンネームも）④電話番号⑤田野紙や田野まちづくり協議会への意見や要望などを記入の上、ハガキやmailでご応募ください。当事務所へ直接持参でも可。

1人につき応募1回。当選発表は次号で掲載します。※個人情報景品発送時に使用します。

4名様にAコープ商品券500円進呈。応募締切 1月末必着

前回の答えは①田野②寺子③7つ でした。

当選者は、ヒデちゃんさん、ハウスガールさん、ガッツ石松さん、きりんさんでした。おめでとうございます。

応募先
〒889-1795
宮崎市田野町甲2818
田野まちづくり協議会
mail:tanomatidukuri@miyazaki-catv.ne.jp

田野まちづくり協議会からのお知らせ

当会ではボランティアメンバーを募集しております。子供から大人までどなたでもOKです。個人事業主や経営者、看護師や定年退職した方、宮崎中心地で働かれている方など幅広い方が好きな時間に、各々のできる事だけをお手伝い頂いております。また、各地区の伝統行事、珍しい風景やI・Uターンで紹介したい方なども募集しております。

「子どもから高齢者まで安心して暮らせる住みよいまちづくり」まちづくり協議会は地域コミュニティ活動交付金を活用して事業を行っています。



tano.machi

